

帯広まちなか歩行者天国事業

取り組みの概要

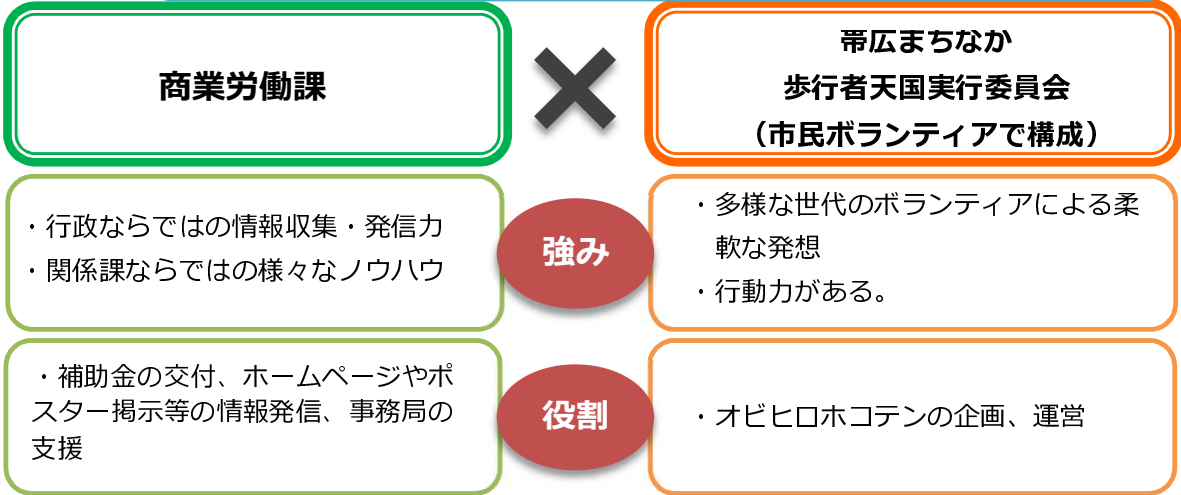
「帯広まちなか歩行者天国（オビヒロホコテン）」は6月～9月の毎週日曜日に帯広市内中心部の道路を様々なイベントを行う場所として、歩行者に開放しています。

ホコテンの理念に賛同いただける出店者の方々に、バリエーション豊かなイベントを実施していただくことで、多くの人々の来場を促し、老若男女問わず楽しむことができる交流の場を提供しています。

**協働の
きっかけ**

車社会の発達や、大型商業施設の郊外化などにより進む中心市街地の空洞化を打開するため、市民有志ボランティアが、実行委員会を立ち上げ平成18年からスタートしました。

まちなかの賑わいを創出、中心市街地の活性化を図ることで、「まちを訪れる人が増え、人と人との交流が盛んになること」、「まちに住む人が増えること」を目指して活動を行い、最終的には「地域コミュニティの再生」につなげることを目標としています。



**協働の
成果**

平成31年度は126千人（13回実施）が『オビヒロホコテン』を訪れて、日曜日の市内中心部に賑わいを創出しています。また、年齢、性別など関係なく、さまざまな人がボランティアとして運営にかかわることで、人と人とのネットワークの構築にも大きく寄与しています。

協働のポイント
 行政・団体双方の積極的な情報発信 定期的に会議を行い情報を共有

- 実行委員会の仕事
- ・ イベント受付、調整
 - ・ イベント企画
 - ・ 会場設営・美化、交通警備
 - ・ 当日ボランティア受付
 - ・ 広報、印刷、WEB運営
 - ・ 道路使用・占用許可
 - ・ 予算経理 等

